

令和4年3月21日(月) 16時 開通予定

### 徳島南部自動車道 徳島JCT～徳島沖洲IC

～徳島自動車道と徳島南部自動車道がつながる～

島IC(鳴門JCT間)及び県道徳島引田線において渋滞の緩和が見られた。今回の開通により、周辺道路の更なる渋滞緩和が期待される。

また、今回開通区間に並行する国道11号及び国道55号は、阿南市から鳴門市間の主要幹線道路であり、慢性的に渋滞が発生している。特に主要渋滞箇所となっている徳島本町交差点付近においては、今回の開通により、更なる渋滞緩和が期待される。

△災害時の緊急輸送路・避難場所の確保  
南海トラフ地震による最大クラスの津波発生時には、広範囲で浸水被害が予測されている。今回開通区間は最大津波浸水深さより高く、緊急輸送路としての機能が期待される。

△流通効率性の向上  
マリンピア沖洲産業団地と直結する今回の整備により、県内及び京阪神方面への物流輸送における、速達性や定時性が向上することで、県内の産業活動の活性化が期待される。

△重要港湾との連携  
今回開通区間は、「徳島小松島港沖洲(外)地区」と直結している。フェリーターミナルの移転もあり、北九州や東京方面への輸送に貢献し、地域産業の活性化が期待される。

△地域産業の活性化  
今回開通区間を含む高速道路整備により、徳島県南部における農林水産品に関する、京阪神地域への輸送時間の短縮等が図られることにより、農林水産業の活性化が期待される。

△観光の活性化  
県南地域は自然や観光資源が豊富であるが、高速道路が未整備であり、徳島市内における国道の慢性的な渋滞が発生している。今回開通区間を含む高速道路整備によるアクセス性の向上により、マリンピア



令和4年3月21日 開通区間(4.7km)

令和4年4月16日(土) 15時 開通予定

### 新東名高速道路 伊勢原大山IC～新秦野IC

～秦野丹沢スマートICも同時開通～

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。



※ 事業中の区間は仮称

【開通予定日】  
令和4年3月21日(月) 16時

【開通区間】  
徳島南部自動車道(徳島JCT～徳島沖洲IC)／延長4.7km

【開通による整備効果】  
△並行道路の渋滞緩和  
平成27年3月の徳島IC(鳴門JCT間)の開通により、並行する国道11号(徳島IC～鳴門JCT)では、沿線市

町と連携し高速道路区域を活用した津波避難場所を11か所整備した。今回開通区間についても、新たに3か所整備している。

△救急医療活動の支援  
今回開通区間及び新直轄区間(徳島沖洲IC～阿南IC(仮称))の整備により、第三次医療機関への搬送時間の短縮、搬送時の振動や揺れの緩和による患者への負担軽減も期待される。

△流通効率性の向上  
マリンピア沖洲産業団地と直結する今回の整備により、県内及び京阪神方面への物流輸送における、速達性や定時性が向上することで、県内の産業活動の活性化が期待される。

△重要港湾との連携  
今回開通区間は、「徳島小松島港沖洲(外)地区」と直結している。フェリーターミナルの移転もあり、北九州や東京方面への輸送に貢献し、地域産業の活性化が期待される。

△地域産業の活性化  
今回開通区間を含む高速道路整備により、徳島県南部における農林水産品に関する、京阪神地域への輸送時間の短縮等が図られることにより、農林水産業の活性化が期待される。

△観光の活性化  
県南地域は自然や観光資源が豊富であるが、高速道路が未整備であり、徳島市内における国道の慢性的な渋滞が発生している。今回開通区間を含む高速道路整備によるアクセス性の向上により、マリンピア

また、徳島県は平成17年から「LEDバレイ構想」を策定し、技術者育成や先端技術での研究開発拠点の形成に取り組んでいる。県内にはLED関連企業が約150社立地している。徳島県立工業技術センターではLED製品の性能評価試験装置が整備され、県内外から性能評価試験が依頼されている。今回の整備により、徳島道路整備によるアクセス性の向上により、マリンピア

高速道路会社によって呼称は異なる。高速道路のSA・PAには、一般道から高速道路の休憩施設を利用することができる出入口を設けておくことが全国的に300箇所以上ある。SA・PAの施設を開放している。こうしたSA・PAでは地元の農産物を利用したメニューの提供や名産品の販売等で地域の特色を活かした地域間の交流や地域連携の取り組みを行っている。

2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGsの達成に向け、世界中で取り組みが行われている。高速道路のSA・PAは高速道路利用者にとって重要な施設であるといえる。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

## 振

来月4月に、首都高速道路では初となるハイウェイオアシスが、埼玉県川口市にオープンする。ハイウェイオアシスは全国に20数か所あるが、中国横断自動車道の加茂岩倉PA以来およそ8年ぶりの開業である。

ハイウェイオアシスとは、高速道路のSA・PAと公園や周辺地域の地域振興施設等を一体的に整備したもので、高速道路利用者だけでなく、一般道利用者も利用可能な施設である。週休2日制の定着による余暇時間の増大によりレジャー需要が多様化し、高速道路の休憩施設を

沿線地域との交流の場として活用する社会的要望の高まりを背景に、昭和62年度に創設された制度だ。地域交流・地域連携も図っており、ハイウェイオアシスでは地域の自然、産業、歴史等に触れ合うことが可能だ。前述の川口ハイウェイオアシスは、地元の特産である榎木や銚物を休憩施設等の内装や遊具等に積極的に活用しており、地域社会と共生した施設となっている。

東日本高速道路では「ウォークインゲート」、中日本高速道路では「ぷらっとパーク」、西日本高速道路では「ウェルカムゲート」とい

る。世界を目指す国際目標であるSDGsの達成に向け、世界中で取り組みが行われている。高速道路のSA・PAは高速道路利用者にとって重要な施設であるといえる。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

【開通予定日】  
令和4年4月16日(土) 15時

【開通区間】  
新東名高速道路(伊勢原大山IC～新秦野IC)／延長約13km

【開通による整備効果】  
沿線地域の観光活性化  
今回の開通により、沿線地域の観光地へのアクセス性が向上し、観光活性化に寄与する。東京駅から秦野市に直通する高速バスの試験運行が開始されるなど、観光客の増加が期待される。

△物流効率化による生産性向上と企業立地の促進  
今回の開通により、周辺工業団地から都心方面への所要時間が短縮され、生産性向上が期待される。

△IC周辺のアクセス性向上とリダンダンシーの確保  
また、東名(伊勢原JCT～大井松田IC)、国道246号並行区間の通行止め時の代替路として機能することで、リダンダンシーの確保が期待される。

### 高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

- 【工事通行止め】
  - ◇徳島自動車道 脇町IC～川之江東JCT  
4月4日(月)～4月9日(土)、4月11日(月)～4月16日(土)、  
4月18日(月)～4月23日(土) 各日19:00～翌6:00
  - ◇松山自動車道 松山IC～大洲北IC  
4月4日(月)～4月9日(土)、4月11日(月)～4月16日(土) 各日19:00～翌6:00
  - ◇高知自動車道 高知IC～須崎西IC  
4月18日(月)～4月23日(土) 各日19:00～翌6:00
  - ◇今治小松自動車道 今治湯ノ浦IC～いよ小松IC  
4月25日(月)～4月28日(木) 各日19:00～翌6:00
  - ◇高松自動車道 高松西IC 上り線出口ランプ  
5月9日(月)～5月13日(金) 各日19:00～翌6:00
  - ◇松山自動車道 大洲南IC～西宇字和IC  
5月9日(月)～5月14日(土) 各日19:00～翌6:00
  - ◇徳島自動車道 鳴門JCT～徳島JCT  
5月16日(月)～5月21日(土)、5月23日(月)～5月28日(土) 各日19:00～翌6:00
  - ◇高松自動車道 高松槽紙IC 下り線出口ランプ  
5月23日(月)～5月26日(木) 各日19:00～翌6:00
  - ◇徳島自動車道 徳島IC～脇町IC  
5月30日(月)～6月4日(土)、6月6日(月)～6月11日(土) 各日19:00～翌6:00
  - ◇高松自動車道 さぬき豊中IC 上下線出入口ランプ  
5月30日(月)～6月4日(土)、6月6日(月)～6月7日(火) 各日19:00～翌6:00
- 【リニューアル工事】
  - ◇上信越自動車道 松井田妙義IC～碓氷軽井沢IC(下り線)  
2月28日(月)～4月22日(金)
  - ◇東北自動車道 盛岡南IC～盛岡IC  
3月16日(水) 6:00～4月28日(木) 20:00

# 令和4年4月6日(水)～15日(金) 春の全国交通安全運動

4月10日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」です